年間授業計画

墨田工科高等学校 令和7年度

教科 工業 (機械) 科目 選択 (CAD実習)

教 科: 工業(機械) 科 目: 選択(CAD実習) 単位数: 2 単位

対象学年組:第 3 学年 1 組~ 組

教科担当者: 使用教科書: (自校作成資料

教科 工業 (機械)

【知 識 及 び 技 能】 各種機械や部品の製作に使用される図面等の役割や作図法、図面などを正しく読み、作成できる力を身につける。

【思考力、判断力、表現力等】 機械製図に関する知識と技術を活用しながら表現する力を身につける。

の目標:

【学びに向かう力、人間性等】 機械製図の意義や役割の理解および諸問題の解決を目指して,主体的に学習に取り組もうとしている。

科目 選択(CAD実習) の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
ともに、各種機械や部品の製作に使用される図面等		

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
	CADシステム 二次元CADソフトのAutoCADを用い て、CADシステムの役割及び構成につい て習得する。	二次元CADソフトのAutoCADを用いて、 初級CAD検定に向けた(実技・筆記) を指導する。 AutoCADの基本操作	【知識、共術】 ・《ADの受税やシステム構成、活用何等について理解している。 ・実践的な技能・表現力を身につけている。 「思考・判断・支援・表現力を身につけている。 「思考・判断・大型・大型・人構成、活用何等に適切に思考・判断し、Cabを用いた図面の作成 に活用している。 「主体的に学者に取り前む態度」、活用何等に責味 ・関心をもち、Cabの活用に意味的に取り組んでいる。	0		0	2
	提示された課題を、二次元CADソフトのAutoCADを用いて製作図の作成を行う。 こ次元CADの基本であるオフセット、トリム、ミラーの使い方と考え方を習得する。	AutoCADを用いて、CADの基本的操作及 び取り扱いについて指導する。	「知識、技術】 ・ 二次天CADの機能や基本権性、活用等について理解している。 ・ 実践的な技能・表現力を身につけている。 ・ 実践的な技能・表現力を身につけている。 ・ 実践のな技能・表現力を身につけている。 ・ 二次、CADの機能や基本機性、活用等に適切に思考・判断し、関連知識や技能・表現(力)を公配と用いた製図に活用している。 ・ 異現(力)を公配・別な製図」・ 二次元CADの機能や基本操作、活用等に興味・関心をもち、関連知識や技能の音符に意味的に取り組んでいる。	0	0	0	8
1 学	なし						
期	二次元CAD 初級CAD検定の、過去実技問題を通じ て、CADの応用操作について指導する。 初級CAD検定の、過去学科問題を通じ て、二次元CAD・3次元CADの用語や基本 知識の習得。	初級CAD検定の、過去実技問題・学 科問題を通じて、二次元CAD・三次元 CADの考え方について指導する。	【知識・技術】 J I S規格でのCAD用所やCAD製図に用いる線・文字等について理解している。 ・文字等について理解している。 ・実路的な技能・表現力を分につけている。 【思考・判断・表現】 J I S規格でのCAD用所やCAD製図に用いる線・ ・文字等に適切に思考・判断し、CADを用いた図面の作成・表現(力)をができる。 【主称的に字等に変いました。 - J I S規格でのCAD用所やCAD製図に用いる線・ ・文字等に関係といる。 - 文字等に関係・関心をもち、CADを用いた図面の作成に意欲的に取り組んでいる。	0	0	0	20
	なし						
	なし						ı

	て、CADシステムの役割及び構成について習得する。		「知識・は犯」 - 三大文と人の海線や基本操作、活用等について理解している。 - 実践的な技能・表現力を身につけている。 - 実践的な技能・表現力を身につけている。 - 「思考・判断・表現] - 三次六くAD の機能や基本操作、活用等に適切に思考・判断し、三次元CADによる興像処理しまがは創立工夫がみられる。 - 三次元とAD の機能や基本操作、活用等に興味・関心をもち、三次元CADによる関像処理等に変対的に取り組んでいる。	0	0	0	2
	のsolidworksを用いて製作図の作成を 行う。	sollidworksでの製作図の作成における操作方法、押出、押出カット、フィレットなどの基本操作について指導する。 課題を提示して、solidworksで製作図の作成を行う。	【知識・技術】 ・ JIS規格でのCAD用語やCAD製図に用いる線 ・ 文字等について理解している。 ・ 教題的な比較、表現力を身につけている。 ・ 3 IS規格でのCAD用語やCAD製に用いる線 ・ 文字等に適宜と等・判断し、CADを用いた図面の作成・表現(力)をができる。 【主体的に学習に取り組む機関) ・ JIS規格でのCAD用語やCAD製図に用いる線 ・ 文字等に興味・関心をもち、CADを用いた図面の作成に意飲的に取り組んでいる。	0	0	0	4
2							
学期	三次元CAD 提示された課題を、三次元CADソフト のsolidworksを用いて製作図の作成を 行う。	の知知中のガッ プレハルナ 制化	「知識、土状剤」	0	0	0	24
	なし 						

	品の動作確認がある。2学期までに作成した三次元モデルを、パソコン上で	2学期までに作成した三次元モデルのアッセンブリの手順について指導する。 三次元CADの活用方法として、試作 品の動作確認があることを指導する。	【知識・技術】 - J I S 規格でのCAD用語やCAD製図に用いる線 - 文学等について理解している。 - 実践的な技績。表現と参はこのけている。 [思考・刊断・表現] - J J S 規格でのCAD用語やCAD製図に用いる線 - 文学等に適切に思考・判断し、CADを用いた図面の作成・表現(力)をができる。 - 正本的に字を記述した多・和意思説 - J I S 規格でのCAD用語やCAD製図に用いる線 - 文学等に適切に思考・利断し、CADを用いた図面の作成・表現(力)をができる。 - 文学等に興味・関心をもち、CADを用いた図面の作成に意欲的に取り組んでいる。	0	0	0	10
	Al						
3 学	なし						
期							
	なし						
						合計	
						70	

_